

『 大学で開発した吸着繊維が 福島第一原発汚染水の処理に利用された 』

講師：斎藤恭一 先生（工学博士、化学工学）
千葉大学・名誉教授

【略歴】

1977年3月 早稲田大学理工学部 応用化学科 卒業
1982年9月 東京大学大学院 工学系研究科 化学工学専攻 博士課程
修了
1982年-1994年 東京大学工学部 化学工学科 助手、講師、助教授
1994年-2019年 千葉大学工学部 共生応用化学科 助教授、教授
この間、『千葉大学工学部ベストティーチャー賞』を受賞
2019年-2024年 早稲田大学 理工学術院 客員教授
2019-現在（株）環境浄化研究所

【講演要旨】

1984年に「放射線グラフト重合法」に出会ってから、40年以上、この手法にこだわって分離や役立つ材料の研究開発を進めてきた。「福島第一原発汚染水処理」のテーマは、博士課程に在籍していた社会人の「吸着材を作ってきた研究室なのに、こういうとき何もしないんですか！ 放射性物質を吸着除去できる吸着剤を作りましょう！」という叱咤激励から始まった。研究を進めるうちに、それまでの知見やノウハウが活用できたため、作製した吸着繊維の性能が抜群であった。さらに、関連した企業の技術者が一丸となって開発に取り組んだことによって吸着繊維実用までに至った。今回の講演では、産学連携の現場での成功と失敗の事例を通じて学んだ、連携の本質と課題についても語ります。ご期待ください。



Fig.1 吸着 繊維を量産



Fig.2 現場のプール水を除染



Fig.3 第一原発汚染水を除染

第124回理窓サイエンスカフェ開催詳細と参加申し込み方法

場所 == 東京理科大学理窓会倶楽部 PORTA神楽坂6階

期日 == 2026年10月16日（金）14:00～16:15（13:30開場）

参加費 = 2,000円（お茶とお菓子、資料代を含む）

主催 == 東京理科大学 理窓会関連団体：「理窓サイエンスカフェ」<https://riso-sciencecafe.webnode.jp/>
このポスターを配布した方、又は電子メール：riso.sciencecafe@gmail.com 宛直接お申し込みください。

申込締切：2026年10月11日（日） 定員：先着順60名とさせていただきます。

開催場所
開催日注意